

令和3年度行政事業レビューシート ( 内閣府 )

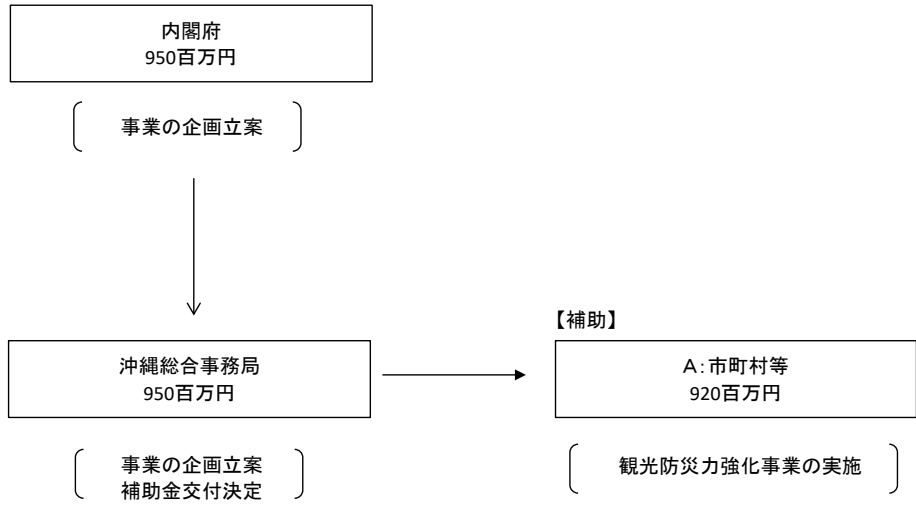
<b>事業名</b>		沖縄観光防災力強化支援事業			<b>担当部局庁</b>	沖縄振興局		<b>作成責任者</b>			
<b>事業開始年度</b>	令和元年度	<b>事業終了(予定)年度</b>	令和3年度	<b>担当課室</b>	参事官(振興第一担当)			井浦 義典			
<b>会計区分</b>	一般会計										
<b>根拠法令(具体的な条項も記載)</b>	-			<b>関係する計画、通知等</b>	沖縄振興基本方針(平成24年5月 内閣総理大臣決定) 沖縄振興計画(平成24年5月 沖縄県) 第32回沖縄振興審議会(平成30年7月)						
<b>主要政策・施策</b>	沖縄振興			<b>主要経費</b>	その他の事項経費						
<b>事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	沖縄県は有数の観光地であるが、東日本大震災などのような大規模災害が発生した場合、港湾、空港、道路が復旧するまでの間、観光客が観光地に足止めとなり、観光避難民になることが想定される。沖縄の観光振興の観点から、安全・安心な観光地の形成に向け、市町村の観光避難民に対する防災対応を支援することを目的とする。										
<b>事業概要(5行程度以内。別添可)</b>	市町村等が観光避難民に対応するための、食料、飲料水、毛布、災害用トイレの備蓄及び避難誘導看板の設置等、必要な取組みを支援する。										
<b>実施方法</b>	補助										
<b>予算額・執行額(単位:百万円)</b>	<b>予算の状況</b>	当初予算	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度要求				
		補正予算	-	-	-	-	-				
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-				
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-				
		予備費等	-	-	-	-	-				
		計	0	950	950	950	0				
	執行額	0	699	920							
	執行率(%)	-	74%	97%							
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)	-	74%	97%							
	<b>令和3・4年度予算内訳(単位:百万円)</b>	歳出予算目	令和3年度当初予算	令和4年度要求	主な増減理由						
沖縄観光防災力強化支援事業費補助金		950	-								
計		950	-								
<b>成果目標及び成果実績(アウトカム)</b>	定量的な成果目標	成果指標	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標年度	目標最終年度			
	令和3年度までに沖縄の市町村で観光防災力を強化する	観光客も含む自主的な防災対応の取組(事業計画)が進んだ市町村数	成果実績	団体	-	35	37	-	-		
			目標値	団体	-	10	35	-	41		
			達成度	%	-	350	105.7	-	-		
<b>根拠として用いた統計・データ名(出典)</b>	-										
<b>活動指標及び活動実績(アウトプット)</b>	活動指標	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込	4年度活動見込				
	交付決定自治体数	活動実績	-	-	35	37	-	-			
		当初見込み	-	-	10	35	38	-			
<b>単位当たりコスト</b>	算出根拠	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込					
	年度執行額(国費)(X)÷交付決定自治体数(Y)	単位当たりコスト	千円	-	19,978	24,865	25,000				
		計算式	X/Y	-	699,235/35	920,004/37	950,000/38				
<b>政策評価、新経済・財政再生計画との関係</b>	<b>政策</b>	9. 沖縄政策									
	<b>施策</b>	9. 沖縄振興に関する施策の推進									

事業所管部局による点検・改善			
	項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	本事業は沖縄振興の観点から、安全・安心な観光地を形成するため実施するものであり、国民のニーズを的確に反映している。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	大規模災害時における観光避難民への対応を確実に実施するためには、国が市町村等の取組を支援することが必要。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	本事業は、沖縄県において市町村の防災力強化の取り組みを推進し、安全・安心な観光地を形成するものであり、沖縄振興の観点からも優先度は高い。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	各市町村からの交付申請に基づき支出先を選定しており妥当である。
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	事業主体との補助率を適正に設定している。
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	-	-
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	○	合理的な資金の流れになっている。
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	事業目的に即した費目及び使途となっている。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○	各市町村における契約価格が予定を下回ったこと等により、沖縄観光防災力強化支援事業費補助金を要することが少なかったため。
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-	
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	-	-	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	成果目標に向けて計画的に事業を進めている。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	-
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	活動実績については、見込みを上回っている。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	整備された備蓄食等は大規模災害時において、観光避難民のため十分に役立てるものになっている。
事業連	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	-
点検・改善結果	点検結果	沖縄県は有数な観光地であり、大災害が発生した場合、観光避難民が想定される。安全に観光客を受け入れるには、観光避難民への食料・水等の備蓄等、市町村の防災力強化の取組を支援することにより、安全・安心な観光地の形成を促進し、沖縄の観光振興に資することを目的として実施しているものであり、国として支援を行うことが必要である。 このような補助金の目的を鑑み、上記の通り点検した結果、事業費の支出内容は適切である。	
	改善の方向性	予算の効果的・効率的な執行等に努める。	
外部有識者の所見			
アウトカム(観光客も含む自主的な防災対応の取組(事業計画)が進んだ市町村数)が妥当するか否かは、どのようにして判断しているのか、不明である。予算執行前と後との有意で客観的な比較ができているのか、確認したい。			
行政事業レビュー推進チームの所見			
現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、多角的な観点から検証するなど、より一層事業の有効性・効率性について適切かつ的確に検証するべき。		
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況			
予定終了通り	アウトカムは、各市町村の整備計画に基づき、本事業の交付申請が行われた市町村数を計上している。 各市町村において、本事業を計画的に活用していただいた結果、観光避難民を想定した食料、水、毛布、災害トイレ等の整備率が令和3年度末には概ね8~9割整備され、一定の成果をあげると考えている。		
備考			
-			

関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年度	-		
平成23年度	-		
平成24年度	-		
平成25年度	-		
平成26年度	-		
平成27年度	-		
平成28年度	-		
平成29年度	-		
平成30年度	新31-0005		
令和元年度	内閣府 - 新31 - 0002		
令和2年度	内閣府 - 0097		

※令和2年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

**資金の流れ**  
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
 (単位: 百万円)



費目・用途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)	A.那覇市			B.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
補助金	備蓄品関係(食料、飲料水、毛布等)		93.8	-		-
補助金	多言語避難誘導案内板の設置		18.3	-		-
補助金	発電機一式		11.5	-		-
補助金	避難所標識整備計画策定		9.8	-		-
補助金	多言語防災リーフレット		3.5	-		-
補助金	非常用多言語拡声装置		1.6	-		-
補助金	多言語ヘルプカード作成		0.7	-		-
計			139.2	計		0

費目・用途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載  チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	那覇市	3000020472018	市町村が観光避難民に対応する食料、飲料水の備蓄等を支援	139.2	補助金等交付	-	--	
2	石垣市	1000020472077	市町村が観光避難民に対応する食料、飲料水の備蓄等を支援	91	補助金等交付	-	--	
3	宜野湾市	2000020472051	市町村が観光避難民に対応する食料、飲料水の備蓄等を支援	85.7	補助金等交付	-	--	
4	竹富町	8000020473812	市町村が観光避難民に対応する食料、飲料水の備蓄等を支援	54.8	補助金等交付	-	--	
5	南城市	3000020472158	市町村が観光避難民に対応する食料、飲料水の備蓄等を支援	50.2	補助金等交付	-	--	
6	名護市	1000020472093	市町村が観光避難民に対応する食料、飲料水の備蓄等を支援	40.6	補助金等交付	-	--	
7	読谷村	7000020473243	市町村が観光避難民に対応する食料、飲料水の備蓄等を支援	39.5	補助金等交付	-	--	
8	宮古島市	4000020472140	市町村が観光避難民に対応する食料、飲料水の備蓄等を支援	37.8	補助金等交付	-	--	
9	北谷町	6000020473260	市町村が観光避難民に対応する食料、飲料水の備蓄等を支援	35.9	補助金等交付	-	--	
10	国頭村	5000020473014	市町村が観光避難民に対応する食料、飲料水の備蓄等を支援	34.9	補助金等交付	-	--	